

2024年度 ニチイキッズ曙橋保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年2月1日（土）～2月21日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月26日（水）
	実施方法	個々に意見を出してもらい保育施設の課題を明確化し、改善策を検討し職員全員に共有した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチイの理念である「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」に基づき年間指導計画・月案・週案を計画して、反映させていけるよう努めた。また指導計画を系統だてて繋がる保育を実施した。
子どもの発達援助	子ども主体の保育環境を人的、物的面の両方から考え見直していった。生活の進め方も適宜見直し、子ども達が主体的に過ごせるように考えていった。次年度も引き続き検討し、より良い保育を行っていききたい。
保護者に対する支援	今年度の行事は、保護者参加やコミュニケーションづくりを意識した活動を計画した。生活発表会は幼児クラスは全体で行い、異年齢の子どもたちの成長を見てもらうことができた。
保育を支える組織的基盤	各種会議を通して子どもの人権について考える時間をしっかり持つことで、共通理解を持てるようにした。

総評
子どもの人権を基本とした子ども主体の保育を各自が意識し保育を行うようになってきた。保育環境の見直しによって子どもたちが成長段階において、おもいっきり遊ぶ中から学べる保育環境の構築を大切にしてきた。ニチイの保育理念を基本とした子どもの成長、個々の違いを認めた保育を引き続き行っていきたい。また、次年度は地域の子育て支援の場として地域家庭への活動も計画し発信していきたい。